

●農作物等への鳥獣被害対策が前進！！

旭川市「鳥獣被害対策実施隊」を設置

これまで、旭川市の農作物等への鳥獣被害対策は、主に猟友会による鳥獣の捕獲や農業者が自ら「わな」を仕掛けることにより行ってきました。しかし、思うような成果が得られず野生動物による農作物等への被害は深刻な課題となっており、特にシカによる被害が最も多いと報告されております。実際に、農家の方々からも被害の状況を聞くことがあり、議会質問でも「より効果的な対策」を求めてまいりました。

その結果、本年度から鳥獣被害防止特措法に基づく「旭川市鳥獣被害対策実施隊」を設置することが決まり、関連予算の計上がされました！

(実施隊とは、農業振興課長を隊長とし、効果的に鳥獣被害を防止する組織です。)

●合併処理浄化槽設置補助額が 1.5 倍に！！

旭川市では、し尿と台所や風呂から出る生活排水を同時に処理できる、合併処理浄化槽の設置費用の一部を補助する事業を平成 9 年から行っております。その対象は、公共下水道などの未整備地域に住宅を所有し「浄化槽」を設置する方としております。しかし、設置費用が高額なため「合併処理浄化槽」の設置がなかなか進まない状況で、住民からの相談も寄せられ、一般質問や市長に対する予算要望で制度改正などを求めてまいりました。その結果、本年度から浄化槽の設置補助額が 1.5 倍となり、一般的な 5 人槽が従来 35 万 2 千円→52 万 8 千円、7 人槽 44 万 1 千円→66 万 1 千円、10 人槽 58 万 8 千円→88 万 2 千円へと増額されました！

●お知らせ！ 臨時福祉給付 & 子育て世帯特例給付金

◆臨時福祉給付金について・・・ 本年 4 月より実施された消費税率の引き上げに際し、低所得者に対する適切な配慮を行うため、給付金を支給します。対象者は、①住民基本台帳に記録されている者 ②市民税（均等割）が課税されていない者 ③生活保護制度を利用していない者となります。給付額は、一人につき 10,000 円、給付対象者のうち老齢基礎年金受給者等については、一人につき 5,000 円の加算となります。申請方法などは、5 月号の広報誌（あさひばし）に掲載されます。

◆子育て世帯臨時特例給付金について・・・ 対象者は、基準日（平成 26 年 1 月 1 日）において、旭川市に住民登録があり、児童手当・特例給付の受給者の方となります。（臨時福祉給付金の対象者は除外します。）支給額は、対象児童一人につき 10,000 円、申請に関する案内等は、児童手当を受けている方には、6 月中に直接送付される予定となっております。